

QSTARZ
www.Qstarz.com

BT-Q1000eX

Xtreme Recorder

Quick Guide

日本語

クイックマニュアル
&
ラップ解析

BT-Q1000eX クイックマニュアル

A. パッケージ内容

- | | |
|----------------------|------------------|
| (1) GPS本体 BT-Q1000eX | (2) リチウムイオン充電電池 |
| (3) カーシガーアダプター | (4) mini USBケーブル |
| (5) CD-ROM | (6) レザーケース |

保証書 / User's manual (英語)

注意: 付属のカーシガーアダプターはBT-Q1000eXの充電にだけ使用してください。その他の機器には使用できません。



B. 外観

- | | |
|--|--|
| 1. mini USBポート
(充電用/通信用) | |
| 2. モードスイッチ
(OFF/1Hz/5Hz) | |
| 3. パワー (バッテリー
ステータス) LED (赤/緑) | |
| 4. Bluetooth ステータスLED (青) | |
| 5. GPS ステータスLED (オレンジ) /ログステータスLED (赤) | |
| 6. 内蔵アンテナ | |
| 7. POIボタン | |

C. ハードウェアについて

機能	説明	Bluetoothステータス	ログステータス
モードスイッチ (OFF位置)	BT-Q1000eXの電源がOFFです。	Off	Off
モードスイッチ (1Hz位置)	モードスイッチが1Hzのとき、BT-Q1000eXは1Hz（1秒に1回）のスピードでデータを記録・通信します。時間/距離/速度によるログ取得設定も可能です。	On	On
モードスイッチ (5Hz位置)	モードスイッチが1Hzのとき、BT-Q1000eXは1Hz（1秒に1回）のスピードでデータを記録・通信します。時間/距離/速度によるログ取得設定はできません。	On	On
Mini USBポート	カーシガーアダプターを接続して充電をしたり、PCと接続して充電・通信をします。		
POIボタン	ボタンを押すと、お気に入りポイント(Point of Interest)が記録されます。		

注意: 5Hzモードは1Hzモードより多くの電力を使用します。5Hzモードのおおよその動作時間は約32時間です。(1Hzモードは約42時間です)。

モードスイッチ (OFF)



5Hz 1Hz Off

(1Hz)



5Hz 1Hz Off

(5Hz)



5Hz 1Hz Off

D. バッテリーの取り付け・取り外し

バッテリーカバー: 機器底面のツメを押して、バッテリーカバーを開いてください。向きに注意してバッテリー(リチウムイオン充電電池)をはめ込み、カバーを閉じてください。取り外しも同じ手順です。

※バッテリーカバーの開閉をする際、カバーのツメを折らないように注意をしてください。

E. バッテリーの充電

BT-Q1000eXを初めて使用するときには、満充電となるまで充電を行ってください。カーシガーアダプターまたはPCに接続したUSBケーブルをBT-Q1000eXのmini USBポートに接続することで充電ができます。

満充電までは通常、約3時間かかります。

- バッテリーステータスLEDが赤色に点滅するときは、バッテリーの残量が少なくなっています。早めに充電を行ってください。
- 充電中はバッテリーステータスLEDが緑色に点灯します。
- 満充電になると、バッテリーステ



ータスLEDが消灯します。

F. ソフトウェアのセットアップ

F-1 USBドライバーとユーティティソフトウェアのインストール (このソフトウェアはMicrosoft Windows XP / Vista / 7をサポートしています。)

付属のCD-ROMをPCのドライブに入れてください。自動的にウィンドウが表示されますので、「Q1000eX」を選択してください。“Install PC Suite”をクリックすると、プログラムのインストールが始まります。

もし、自動的にウィンドウが表示されない場合は、CD-ROMの“Utility¥PC Suite¥”フォルダを開いて、“Qstarz_PC_Suite_installer_M.exe”をダブルクリックしてください。

このソフトウェアパッケージには、USBドライバーの他、QTravel™、QSports™ ソフトウェアが含まれます。

F-2 Google Earthのインストール

BT-Q1000eXはGoogle Earth上に記録したログデータを表示できます。Google Earthは無料でダウンロードできますので、<http://earth.google.com> から入手してPCにインストールしてください。

G. 使用方法

G-1 初めて使用する前には、必ず満充電にしてください

満充電の状態では、約42時間の連続動作が可能です。

(1Hz モード時。5Hzモード時では約32時間です)

G-2 BT-Q1000eXをPCに接続してください

BT-Q1000eXを付属のUSBケーブルでPCに接続してください。それから、BT-Q1000eXの電源をOnにしてください。

G-3 ユーティリティソフトウェアの起動

注意1:ユーティリティソフトウェアを起動する前に、ドライバーとユーティリティソフトウェアが適切にインストールされていることを確認してください。

注意2: PC SuiteソフトウェアはBT-Q1000eXのみをサポートします。BT-Q1000eX以外のGPSユニットを接続しても、接続が自動的に切断されます。

QSports™ :

QSports™ はデータベース構造をもったソフトウェアです。

QSports™ は、毎日/毎週/毎月のいろいろなスポーツ（サイクリング/ランニング/ジョギング/クライミング/スキー）の記録、管理、分析ができます。QSports™ を健康管理に役立ててください。異なった種類のスポーツでも、対応したカテゴリーで最適な管理と分析ができます。

1. <スタート>メニューから<すべてのプログラム>-<Qstarz PC Suite>と進み、QSportsをクリックしてください。

初回起動時にはプロダクトキーの入力を要求されます。

プロダクトキーはCD-ROMのカバーにあります。

重要:プロダクトキーは再発行できません。書き写すなどして、安全な場所に保管してください。

2. ユーザーの追加

QSports™ は複数のユーザーをサポートしています。ユーザー情報には、名前、性別、誕生日と体重が含まれています。正しい消費カロリー計算のため、正しいデータを記入してください。

3. <インポートウィザード>

インポートウィザードはGPS機器のデータを簡単にPCへ取り込むことができます。QSports は予め設定したスポーツタイプでトラックデータを作成します。（インポート後にスポーツタイプの変更もできます）

3.1 QSports™ は自動的にPCのCOMポートと通信速度を設定します。

- 3.2 ラップ分析機能: Q1000eXから一度データをインポートすると、ラップ分析機能が有効になります。有効になると、ツールバーにボタンが表示されます。

注意: PCIにGPSのデータをダウンロードする場合、接続前にGPSユニットの電源をONにしてください。

4. <エクスポートウィザード>

エクスポートウィザードは、データを他のアプリケーションなどでも使用できるように書き出します。

- 4.1 **HTML:** 選択されたトラックデータと写真が入った編集可能なhtmlファイル型式か、1つのファイルで簡単に共有ができるmhtファイル型式が選べます。
- 4.2 **Google Earth:** KMLとKMZはGoogle Earthのファイル形式です。KMLファイル型式はウェイポイントとトラック情報を含んでいます。KMZファイル型式はシンプルなトラック情報と写真を含んでいます。
- 4.3 **Track File:** GPX形式、NMEA形式、CSV形式でトラック情報、ポイント情報を出力します。

5. <Lap Analysis>

ラップ分析機能により、それぞれのラップを時間や距離、設定したスタート/フィニッシュポイントで比較できます。

- 5.1 **Start/Finish pointの追加:** Google Map画面の右側の白黒の旗をクリックして、ラップ分析をしたいスタート/フィニッシュラインに置いてください。
For Circuit: サーキットでは、1つのスタート/フィニッシュポイントを置くか、スタートポイントを1つ、フィニッシュポイントを1つ置いてください。
For Line: 直線コースでは、スタートポイントが1つ、フィニッシュポイントが1つ必要です。
- 5.2 **スプリットポイントの追加:** Google Map画面の右側の赤い旗をクリックして、詳細なデータを知りたいラップラインに設定してください。

5.3 <ラップ情報の更新>

距離、時間、設定したスタート/フィニッシュポイントによるラップ分析を表示します。

<距離毎>

データは距離毎に分割して表示されます。これは繰り返し走らない場合や、直線の場合に選択します。

<時間毎>

データは時間毎に分割して表示されます。これは繰り返し走らない場合や、直線の場合に選択します。

<ユーザー設定のスタート/フィニッシュポイント毎>

データは設定されたスタート/フィニッシュポイント毎に分割して表示されます。これは繰り返し走る場合や、直線の場合に選択します。

5.4 <ラップ情報の比較...>

現在のトラックデータと比較するトラックを選択してください。経路が同様な場合に有効です。

注意: 複数のデバイスを使用してデータを比較する場合には、ソフトウェア>GPS設定->ユーザーネームからデバイスIDを変更してください。インポートされたトラックデータはその名称に基づいて名前が設定されます。

***QSportsの機能の詳細については、QSports Users Manualを参照してください。**

QTravel™ :

QTravel™ は、旅行の記録とその場所で撮影した写真を一緒にして簡単に管理できるソフトウェアです。

トラックデータの編集や再生、インポート、エクスポートが可能です。

1. <スタート>メニューから<すべてのプログラム>-<Qstarz PC Suite>と進み、QTravelをクリックしてください。

初回起動時にはプロダクトキーの入力を要求されます。

プロダクトキーはCD-ROMのカバーにあります。

重要：プロダクトキーは再発行できません。書き写すなどして、安全な場所に保管してください。

2. <ファイル> ¥ <読み込みウィザード>

インポートウィザードは写真を埋め込む処理を簡単にガイドします。

- 2.1 インポートウィザードはプログラム起動時、毎回ポップアップします。また、<ファイル> ¥ <読み込みウィザード>と進むか、クイックリンクアイコンにより簡単に起動できます。
- 2.2 機器からトラックデータをインポートする方法を選択します。
 <Import tracks and photos into new trip>
 新しいトリップを作成してトラックデータを保存します。
 <Select trip to import tracks and photos>
 既存のトリップにトラックデータを追加します。
 <Import whole trip from project file (*.itm)>
 QtravelやTravel Recorderで保存されたプロジェクトファイルをインポートします。
- 2.3 QTravel™ は自動的にPCのCOMポートと通信速度を設定します。
- 2.4 トラックデータのリストが表示されますので、読み込むデータを選択してください。
- 2.5 トラックデータに貼り付けたい写真のあるフォルダを選択してください。<完了>ボタンをクリックすることで、この手順をスキップすることができます。この場合はトラックデータだけがGoogle Map上に表示されます。

注意: PCにGPSのデータをダウンロードする場合、接続前にGPSユニットの電源をONにしてください。

3. <ファイル> ¥ <書き出しウィザード>

書き出しウィザードは、データを他でも使用できるようにデータをエクスポートします。

- 3.1 **HTML:** 選択されたトラックデータと写真が入った編集可能なhtmlファイル型式か、1つのファイルで簡単に共有ができるmhtファイル形式が選べます。
- 3.2 **Google Earth:** KMLとKMZはGoogle Earthのファイル形式です。KMLファイル形式はウェイポイントとトラック情報を含んでいます。KMZファイル形式はシンプルなトラック情報と写真を含んでいます。
- 3.3 **Track File:** GPX形式、NMEA形式、CSV形式でトラック情報、ポイント情報を出力します。
- 3.4 **Project File:** Qtravel/Travel Recorderソフトウェアに準拠した形式でプロジェクトファイルを出力します。

4. <ファイル> ¥ <Download AGPS ...>

インターネット経由でA-GPSデータの更新が可能です。更新することにより、測位までの時間が、ウォームスタートと同等の15秒になります。

A-GPSは、外部サーバからダウンロードできる情報（アルマナックデータなど）を利用して、GPS受信機の受信時間を短縮するシステムです。

注意1: A-GPSを利用することにより、開始時点で、ウォームスタートと同等の測位時間（15秒以下）にすることができます。ある程度時間が過ぎると、その効果は減少しますので、再度、A-GPSデータの更新を行ってください。

注意2: Bluetooth経由でのアルマナックデータ更新は行わないでください。

*** QTravel™ の機能の詳細については、QTravel Users Manual**

を参照してください。

プロダクトキーの登録:

QSports™ または QTravel™ の ヘルプ → 「About QSports」 または 「QTravelについて」 → Input Product Keyと進むと、メールアドレスとプロダクトキーの入力ウィンドウが開きます。ここで登録したメールアドレスはプロダクトキーを紛失した際などの確認に利用されます。

ソフトウェアの更新:

Qstarzのダウンロードページに、最新版のソフトウェアアップデートがある場合があります。

<http://www.qstarz.com/download.php>

インストール前には、古いバージョンのソフトウェアをアンインストールしてください。

注意: Qstarz PC Suiteのライセンスは単体のQTravel™ ソフトウェアのものとは異なります。そのため、単体でのアップデートはできません。アップデートの時は、PC Suiteのインストールパッケージをダウンロードしてください。

H. Bluetooth経由でGPSデータを利用する

H-1 お持ちの機器のBluetooth機能を有効にしてください。

お持ちの機器とBluetoothで通信するために、BT-Q1000eXのスイッチを<1Hz>または <5Hz> の位置にしてペアリングを行ってください。(パスコードは“0000”です。)

H-2 自動的にBluetoothマネージャーのウィンドウにショートカットアイコンが作成されます

ペアリングが完了すると、システムのクイック接続デバイスとして“Qstarz 1000EX”がBluetoothマネージャー内に表示され

ます。次回からは、このアイコンをクリックすることで接続ができます。

H-3 COMポート(シリアルポート)の設定の確認

PCとBT-Q1000eXのペアリングが完了したら、割り当てられたCOMポート(シリアルポート)を確認してください。

H-4 ソフトウェアに割り当てられたCOMポートの設定をしてください

GPSを使用するソフトウェアを起動し、割り当てられたCOMポート(シリアルポート)をデータ入力元として設定してください。

**注意：使用するソフトウェアにより、設定方法は異なります。
設定方法はお使いのソフトウェアの開発元へお問い合わせください。**

H-5 Bluetooth機能のOFF

お持ちの機器のGPS機能をOFFにすると、Bluetooth接続は自動的に切断されます。その後、BT-Q1000eXのスイッチを“OFF”の位置にしてください。

I. 振動センサー機能

振動センサー：振動センサー機能は節電のための機能です。機器の物理的な移動を検知します。機器が10分間以上移動しなかった場合、Q1000eXはスリープモードに入ります。(青色のLEDが5秒毎に点滅します)スリープモードではGPSデータの記録をしません。

機器を振ることで、スリープモードから復帰します。青色のLEDが2秒毎の点滅をします。(5Hzモードでは青色のLEDは点滅しません)また、GPSのオレンジ色のLEDが点灯します。

***振動センサー機能は初期設定でONになっています。OFFにしたい場合はソフトウェアの「デバイス設定(GPS設定)」から設定を行ってください。**

注意：機器が一旦スリープモードに入ると、自動的に復帰する

ためには大きな移動（振動）が必要です。自然な振動では、スリープモードから復帰せず、データが取得できない場合があります。そういったトラブルを避けるため、機器を強く振って復帰させることを強くおすすめいたします。

J. BT-Q1000eXの取り付け

1. 表面をきれいにしてください

取り付け面に油分が残らないよう、アルコール等で拭いてきれいにし、完全に乾かしてください。住宅用クリーナーなどは使用しないでください。



注意 粗い面やデリケートな面には使わないでください。

2. ベルクロテープの接着面をはがしてください。

3. 強く押しつけて貼り付けてください。

ベルクロテープの位置を30秒間強く押さえてください。

4. しっかりと貼り付けるため、1時間ほど待つてから使用を開始してください。

5. Q1000eXをレザーバッグに入れてください。

Q1000eXをレザーバッグに入れてください。レザーバッグをベルクロテープでしっかりと固定してください。



注意 オートバイや自転車など、機器が外部に露出するような環境で使用する場合、脱落することのないよう十分な防止策をとってください。

最も良い精度を得るために、GPSアンテナが空の方向に向くよう位置決めをしてください。







このようにしっかりと固定してください。



機器の取り付けは各自の責任において実施してください
Qstarzおよび販売店は、この製品及びアクセサリーに起因する
トラブル・減失・毀損・その他損害について、直接的、間接的
であるかを問わず、すべての責任を負いません。
どのような状況であっても、所有者の自己責任および判断にお
いて使用・取り付けを行ってください。.

K. その他

K-1 LEDインジケータ

LED状態		点滅	点灯	消灯
パワー (赤/緑)		電力低下 (赤)	充電中 (緑)	満充電
<i>Bluetooth</i> (青)		2秒毎の点滅.: Bluetooth接続中 (データ通信中) 5秒毎の点滅.: パワーセーブモード	未接続 / ペアリング (1Hzモード)	電源OFF/ ログモードON (5Hz モード)
GPS (オレンジ)		GPS補足中 位置特定済	GPS検索中 位置未特定	電源OFF
ログ (赤)		2秒毎の点滅.: メモリ残 小 (20%) 3回点滅.: お気に入り地点登録 POI (Point of Interest)	メモリ満杯	ログモードOFF

K-2 ビープ音

状態	Beep音	説明
起動	短い1回	OFF→1Hz、OFF→5Hz、1Hz→5Hz、5Hz→1Hz等、スイッチを動かしたことを知らせます。
GPS補足	短い2回	衛星補足したことを知らせます。
POIボタン	短い3回	POIボタンが押されたことを知らせます。
メモリー満杯	長い3回	メモリーが満杯になったことを知らせます。

スリープ モード	長い1回と 短い1回	機器がスリープモードに入るこ とを知らせます。
-------------	---------------	----------------------------

※ピープ音はソフトウェアでON/OFFの切り替えができます。

K-3 GPS について

- ・ 通信速度: 115,200 bps
- ・ 測地系: WGS-84
- ・ Hot/Warm/Coldスタート: 1/33/35秒 (平均)
- ・ 66チャンネルBluetooth GPSレシーバー
- ・ 超高感度: -165dBm
- ・ Bluetooth Version: V1.2 / SPPプロファイル
Class 2 (オープンスペースで10m)
- ・ 低消費電力/内蔵充電式リチウムバッテリー
- ・ サイズ: 72.2 (L) X 46.5 (W) X 20 (H) mm
- ・ 重量: 64.7g (バッテリーを含む)

K-4 Qstarz製品の登録

Qstarz製品の登録をすることで、最新のニュースやソフトウェアのアップデート、イベント、製品情報などをご案内いたします。(英語)

<http://www.qstarz.com/reg.php>

L. トラブルシューティング

質問	答え
BT-Q1000eXはログを記録しながらGPSデータを取得できますか？	はい、BT-Q1000eXはログを記録しながら、GPSデータを取得することができます。 (1Hz モード、5Hzモード共に可能です)
このGPSユニットの充電器は何が使えますか？	BT-Q1000eXの充電電圧は4.5~5.5Vです。付属のケーブルを利用して、PCなどのUSBポートの電力で充電ができます。また、バッテリーはNokiaのBL-5Cと同じ製品です。
記録したログデータはBluetooth経由でPCに通信できますか？	はい、BT-Q1000eXはログデータをBluetooth経由でPCに通信できます。
なぜBT-Q1000eXの記録可能なウェイポイント数が変わるのですか？	BT-Q1000eXはログデータの内容を設定できるようになっております。記録する項目を増やせば、ログできるポイント数が減りますし、項目を減らせば、ログできるポイント数を増やすことも可能です。
私のBT-Q1000eXは42時間（1Hzモード）使用できません。	BT-Q1000eXは最適な条件下で42時間の駆動が可能です。 位置測位中やBluetoothの探索中、環境が不規則な変動をする場所（天候不順、森林内、ビルに囲まれた場所など）での使用では、より多くの電力を消費する必要があります。こういった環境ではどのGPSでも多くの電力を消費するため、駆動時間が短くなります。なお、赤色のLED（パワーLED）が点滅を開始したあとでも、問題なく使用可能です。

ラップ解析

Step 1: バッテリーの装着

バッテリーカバーを開け、バッテリーを装着してください。



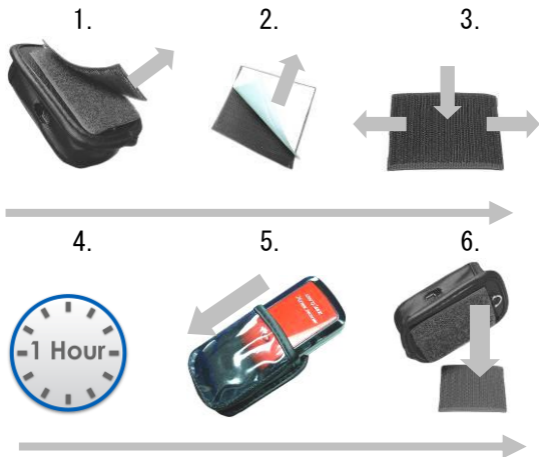
Step 2: バッテリーの充電

USBケーブルを接続して、パワーLEDが緑になるまで、約3時間程度充電してください。



Step 3: Q1000eXの取付-1

Q1000eXをエクストリームスポーツの装備に装着してください。



Step 3: Q1000eXの取付 - 2

GPSの精度を高めるため、GPSアンテナの上面が空に向かうように取付してください。



注意: 機器がケースから滑り出さないような安全策を充分にお取りください。オートバイや自転車など、機器が外部に露出するような環境で使用する場合には特に注意が必要です。

Step 4: 使用開始

1. Q1000eXを5Hzモードでスタートします。



2. GPSが測位していることを確認します。



2 short beeps

GPS LED flashes

3. 使用を開始してください。



Step 5: Qstarz ソフトウェア の インストール

ソフトウェアCDから「QRacing software」をインストールしてください。



ソフトが起動するとプロダクトキーの入力画面が表示されます。ご使用前に、プロダクトキーを入力してください。

入力後、OKボタンを押すとQRacingが起動します

Step 6: ユーザーセッティング

6.1 新規ユーザー登録

QRacingは複数のユーザーを登録することができます。GPSロガーをパソコンに接続することで、新しいGPSロガーユーザーの登録をすることができます。ユーザー登録を行っていないGPSロガーを接続した場合、自動的にデバイス名とユーザー名の入力画面が表示されます

※14文字以内の英数字で入力してください。

ユーザー設定

デバイス名:
(で最も14文字)

ニックネーム:

OK キャンセル

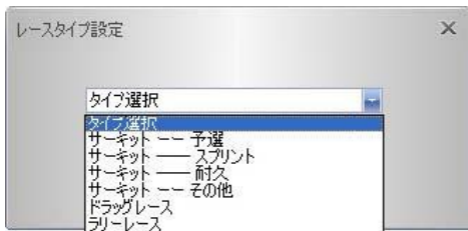
6. 2名前の変更

登録の完了しているロガーを接続した場合、画面左にアイコンとユーザー名が表示されます。表示したアイコンをクリックするとユーザーセッティング画面が表示されます。デバイス名、ニックネームを変更する場合はニックネームを入力し、「OK」をクリックして下さい。



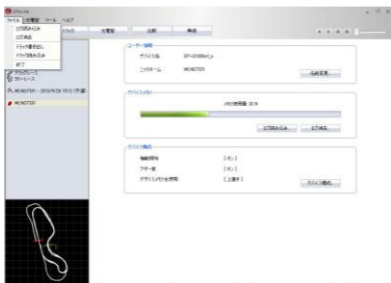
6.3. ログデータの読み込み/削除

GPSロガーをパソコンに接続した後、ログデータの読み込み、レースタイプ（保存先）の設定画面が表示されます。読み込みを開始する場合は、レースタイプを指定し「OK」をクリックしてください。



ログデータの保存先は「サーキット --- 予選」「サーキット --- スプリント」「サーキット --- 耐久」「サーキット --- その他」「ドラッグレース」「ラリーレース」から選択します。

「ドラッグレース」を選択した場合は、詳細（距離・時速）を設定してください。



ログデータを手動で読み込むさいは、左上にある「ファイル」をクリックし「ログ読み込み」をクリックして下さい。「ログ消去」を選択すると、ログデータを消去します。

Step 7: デバイス

GPSロガーを接続しているとき、デバイスの詳細設定ができます。ユーザー設定ページの「デバイス構成…」をクリックすることで、振動探知、ブザー音、及びデバイスメモリー全使用の設定ができます。



Step 8: ツールオプション

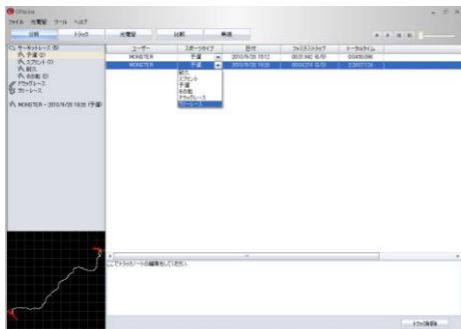
メニューバーのツールをクリックしオプションをクリックしてください。オプションでは「距離の単位」「経緯度」「言語表示」「Track」「ワークスペース」の設定が行うこと

ができます。



Step 9: レコードリスト

読み込みを行なったトラックデータをダブルクリックすると、分析ページに反映されます。「スポーツタイプ」を変更するには三角マークをクリックしタイプを選択してください。



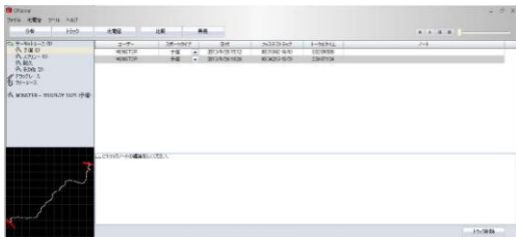
ログデータを消去するには、消去したいデータを選択し、画面右下の「トラック消去」をクリックして下さい。

Step 10: QRacing分析

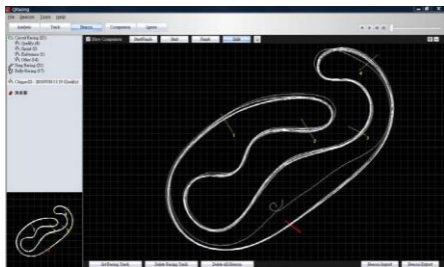
10.1 トラックノート

GPSロガーから読み込みを行なったログデータにメモを加えることができます。まず、メモ

を書き込むログデータを選択したあと下のスペースに書き込みを行います。



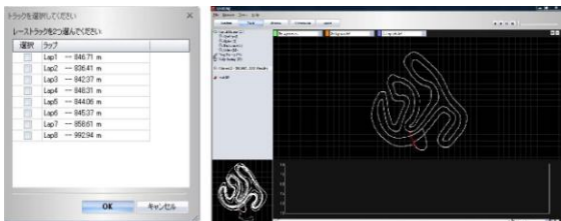
10.2 光電管（区間）



光電管を編集していない場合は、自動的に「編集する/編集しない」の選択画面が表示されます。光電管を書き込むことで、分析データが算出されます。光電管には「スタート/フィニッシュ」「スタート」「フィニッシュ」「スプリント」の4種類があります。2つ以上のデータが光電管を通過しているとき、「比較」をクリックするとデータを比較することができます。比較したいデータにチェックを入れてください。また、チェックボックスの「比較表示」に必ずチェックをしてください。チェックがされていない場合、光電管のページに比較するトラックデータが表示されません。ドラッグレースはLapデータを自動的に読み込みます。ドラッグレースにある光電管は一種類だけです。必要な場合は光電管をセットしてください。

10.2.1レーシングトラックの設定

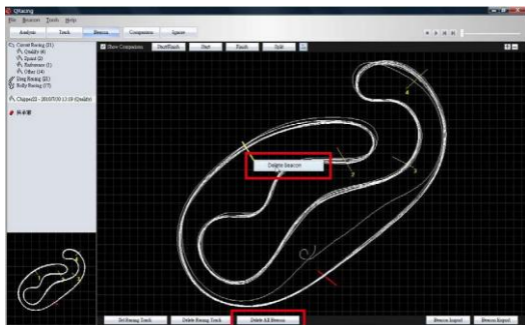
GPSロガーを起動した状態で、コースの内端と外端のデータを記録します。「設定レーシングトラック」をクリックし、コースの内端と外端を記録したログデータを選択します。レーシングトラックは白色で表示され、設定が完了します。



10.2.2光電管（区間）の消去

光電管を削除する場合、光電管の上にマウスのポイントを重ね（光電管が強調されます）、

クリック（右クリックでも可能）してください。「Delete Beacon」をクリックすることで消去します。また、右下にある「全光電管消去」をクリックすることで全消去することで全消去することができます



10.2.3 光電管（区間）の読み込み/書き出し

画面右下にある「光電管読み込み/光電管書き出し」をクリックすることで光電管の書き出し/読み込みができます。書き出したデー

タは他のパソコンでの読み込みが可能です。

10.3分析

光電管（区間）を編集した後、メニューバーにある「分析」をクリックして下さい。編集した光電管に基づき分析結果が算出されます。

平均/最大/最小速度の表示

ラップ	時間 (タイム差)	最大速度 (タイム差)	最低速度 (タイム差)	平均速度 (タイム差)	距離
Lap1	00:32.793 (+00:00.851)	164.37 km/h	45.61 km/h (-5.26)	95.25 km/h (-2.92)	846.71メートル
Lap2	00:32.389 (+00:00.417)	162.87 km/h (-1.50)	46.51 km/h (-4.36)	94.10 km/h (-4.07)	836.41メートル
Lap3	00:31.988 (+00:00.026)	163.86 km/h (-0.51)	48.03 km/h (-2.84)	97.82 km/h (-0.36)	842.31メートル
Lap4	00:32.412 (+00:00.470)	163.95 km/h (-0.42)	50.19 km/h (-0.68)	95.43 km/h (-2.74)	848.31メートル
Lap5	00:32.888 (+00:00.846)	163.95 km/h (-0.42)	48.58 km/h (-2.29)	94.96 km/h (-3.21)	844.06メートル
Lapベスト	00:31.942	163.02 km/h (-1.35)	47.60 km/h (-3.27)	98.17 km/h	845.37メートル
Lap7	00:32.528 (+00:00.886)	163.78 km/h (-0.58)	50.87 km/h	96.59 km/h (-1.58)	858.61メートル
Lap8	01:03.08 (+00:31.166)	149.80 km/h (-14.57)	22.45 km/h (-28.42)	56.74 km/h (-41.43)	992.94メートル

4つの分析項目、「平均/最大/最小速度の表示」「セクター表示（スプリット/スプリット）」「スプリット表示（スタート/スプリット）」「現在速度の表示」が表示されます。それぞれ最も良い記録、ファステスト・ラップ時間にマークがされます。また、他のログ

データとの比較もできます。メニューバーにある「比較」をクリックし、比較したいデータを選択してください。

分析データを書き出すには、「輸出ラップ情報」をクリックすることで可能です。データの書き出しはExcel形式に書き出しを行いません。

Lapをクリックすると、クリックしたLapのトラックデータを見ることができます。

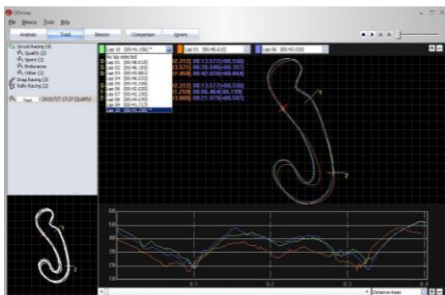
ラップ	時間 (タイム差)	S-1 (タイム差)	1F (タイム差)
Lap1	00:32.783 (+00:00.851)	00:17.320 (+01.281)	00:15.473
Lap2	00:32.359 (+00:00.417)	00:16.572 (+00.532)	00:15.788 (+00.314)
Lap3	00:31.958 (+00:00.026)	00:16.291 (+00.182)	00:15.788 (+00.293)
Lap4	00:32.412 (+00:00.470)	00:16.532 (+00.492)	00:15.880 (+00.407)
Lap5	00:32.583 (+00:00.640)	00:16.580 (+00.540)	00:16.009 (+00.535)
Lap6-ベスト	00:31.942	00:16.039	00:15.903 (+00.430)
Lap7	00:32.828 (+00:00.886)	00:16.830 (+00.791)	00:16.098 (+00.626)
Lap8	01:03.108 (+00:31.165)	00:24.286 (+08.247)	00:38.822 (+23.548)



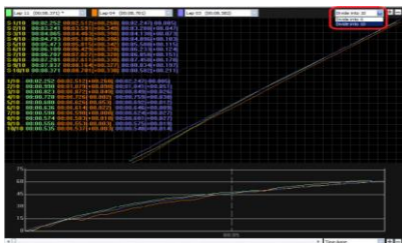
10.4トラック

10.4.1マップビュー

「トラック」では最大3つまでのログデータの比較をすることができます。距離軸、時間軸での構成比層グラフによりラップの比較ができます。

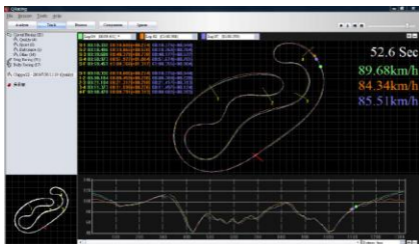


また、ドラッグレースのための分析があります。ラップを4~10に分割できま分かれたラップごとにタイムが表示されます。



10.4.2再生

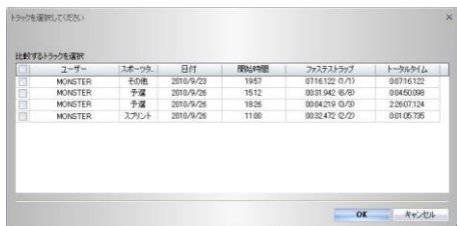
メニューバーの右端にある再生ボタンをクリックしてください。選択されたラップを再生して、時間と速度に従って、同時に、レース情報を表示できます。



10.5比較

「比較」をクリックすると下の画面が表示されます。

同じレースタイプであれば、他のユーザーのトラックデータとの比較が可能です



10.6無視

無視の項目にチェックを入れ、ラップを表示させないようにできます。チェックを入れたLapは「Lap0」と表示されます。チェックを外すと、ラップが再表示されます。



Step 11: トラック書き出し/読み込み (他のユーザーのトラックデータとの比較が可能です)

11.1 トラック書き出し

「ファイル」をクリックし「トラック書き出し」をクリックし、データを書き出します。

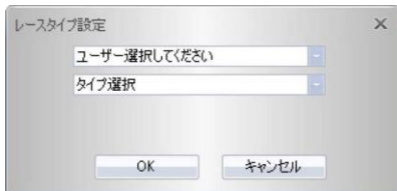
書き出すデータを、.rcnファイル（QRacingがサポートするファイル）もしくは、その他のフォーマット（KML, GPX, NMEA, CSV）から選択します。



11.2 トラック読み込み

メニューバーの「ファイル」をクリックし、「トラック読み込み」をクリックし読み込みファイルを指定します。レースタイプを選択してください。「ドラッグレース」を選択した場合は、詳細（距離・時速）を設定してください。

*



QRacing™ の操作方法はQstarzオフィシャルサイトの動画でも公開しています。

<http://www.qstarz.com/jppage/JPPProduct/Software%20Product/JPQRacingVideo.html>

製品保証書

製品保証書

この度はQSTARZ社（以下弊社）製品をお選びいただき誠にありがとうございます。この私たちの製品は以下に示す不良品に対し通常の使用目的において保証されます：

A. お客様のご購入日より12ヶ月間の保証を提供いたします。保証をご請求される場合、保証書、又は購入証明書を提出していただきます。※書類等のご提出が無い場合あるいは記載内容に不備がある場合には保証適用が出来ない場合がありますのでご注意ください。

この保証書は、通常使用による不具合について保証しておりますが、以下の場合はその対象外となりますのでご注意ください：

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造、事故によって生じた故障および損傷
2. 砂や土、水によって破損した場合
3. アクセサリーの破損

B. 保証内容は、世界中で適用されます。

C. この保証書は正規小売業者に対してのみ有効です。

*ご不明の点などありましたら、弊社 (info@qstarz.com) までご連絡ください。

*弊社サイトにて本製品をご登録下さい。 <http://www.qstarz.com/reg.php>

モデルNo.: BT-Q1000eX

機器のシリアルナンバー

購入日:

(yy) (mm) (dd)

販売店情報



www.Qstarz.com

Qstarz International Co., Ltd